

# 7月13日 がんの訪問授業

医師の上岡先生と看護師の大家さんに来ていただき、5・6年生はがんの訪問授業がありました。

がんについて正しく知り、いのちの大切さについて考えました。「それって、どうして?」「こんなものもあるのか」など、一人ひとり関心を持って真剣に話を聞いていました。

授業後の感想では、「リスクを減らすための予防方法を知れたのでこれから気をつけたい」「もしがんになっても、あきらめずに病気を治したい」「大人になったらがん検診を受けたい」「家族にも検診をすすめたい」「今日の授業を家族に伝えたい」などがあり、自分のこれからの健康やまわりの人の健康に目を向けて考えていた子どもたちでした。

